

エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです
2022 年 4 月で 20 歳になりました。



▼新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力をお願いします▼

・社会状況等により開館時間閉館時間の変更、臨時休館、講座やイベントの中止や変更等になる場合があります。ホームページでお知らせします。

●募集しています

八王子市・町田市・多摩市在住在校の小中学生対象●

募集概要

- 応募できる人
八王子市・町田市・多摩市在住在校の小中学生
- 応募方法
作品(1人5点まで)と名前(ふりがな)住所電話番号学校名学年を書いて、ハガキまた封書でエコにこセンターまで送ってください。
窓口持参も可
- 締め切り
11月30日必着
- その他
 - ・応募の作品数に関わらず全員に参加賞をお送りします。優秀作品の作者には賞状と副賞をさしあげます。
 - ・著作権はエコにこセンターに帰属し、館内掲示以外に広報活動等に活用します。
- ☆学校や団体で取り組む場合は応募前にご相談ください。
- ★必ず募集要項を確認の上応募してください。
要項は館内でも配布しています。

ごみをつくらなくふうごみを減らすくふうごみを出すときのくふうなどを短い文章で表現してください。
たとえば

- ・わたしのじまんはリサイクル工作
- ・おかしのたべすぎはだめだよ
- ・さかなも動物もともだち
- ・へいの上にあき缶をおかないで
- ・きらいなものも食べようね

などなど

環境標語

エコモットー

募集要項はコチラ →



9月に申込みができる“おすすめ2講座”

おとなのための工作教室

 9月21日 木工工作

 10月26日 干支の土鈴（陶芸）

 11月30日 リース

毎回、テーマごとに様々な素材を使って、お部屋に飾れる作品を作る体験講座です。9月は木工で棚付きブックラックを、10月は陶芸で来年の干支であるうさぎの土鈴を作ります。11月は植物を素材に使ったリース飾りを予定しています。すべて水曜日開催。

対象：大人（中学生以下は参加できません。）

時間：10時30分～12時30分（終了時間は予定）

費用：各回500円

定員：5名程度

持ち物：エプロン（または汚れてもよい服装）手ふきタオル 持ち帰り用の袋

- ・ 同伴者は参加できません。ご事情がある場合は事前にご相談ください。
- ・ 9月21日は、クギとカナツチを使います。けが等ご注意ください。
- ・ 10月26日の作品は焼成して約1ヶ月後にお渡します。持ち帰り用の袋は不要です。

こどもとうげい教室

 10月29日（土） 干支の土鈴（うさぎ）

回収した陶磁器製食器を20%程度含有の「リサイクル陶土（Re陶土）」を使って、来年の干支であるうさぎをモチーフに土鈴を作る体験講座です。

対象：小学校1年生～中学校3年生 ただし小学校3年生以下は要保護者同伴。

時間：13時～14時30分（終了時間は予定）

費用：500円

定員：6名程度

持ち物：エプロン（または汚れてもよい服装）手ふきタオル

- ・ 作品をつくることのできるのは、申込者のみです。4年生以上で保護者が同伴する場合には、必ず申込時にお申し出ください。同伴できる保護者は1名です。
- ・ 作品は焼成し、約1ヶ月後にお渡します。



🍏 そのほか9月に申込ができるエコにご3R講座

※すべておとな対象。中学生以下は参加できません。連続講座ではありません。

定員に達している開催日もありますが、興味を持ったらお気軽にお問合せください。

さき織り体験教室 すべて木曜日開催

9月1.8.15.22日 10月6.13.20.27日 11月3.10.17.24日

お花の教室 すべて金曜日開催

9月9日 10月14.28日 11月11.25日

Tシャツぞうり教室 9月13日(火) 10月11日(火) 11月15日(火)



毎月開催！ 小さなフリマ エコにごマーケット

ガレーセール感覚の小さなフリーマーケットです。約150×90センチのテーブルを使用して販売を行えます。テーブル天面下や、展示用の道具を持参して利用することはできますが、テーブルの周囲に販売品を並べることはできません。

出店できる人 八王子市・町田市・多摩市に在住の人

プロの方は出店できません。

販売できるもの 家庭の不用品 手作り品 植物など

※手作りの食品、動物、金券、仕入れたもの等は販売不可

販売品については申込みの時に聞きします。

開催日 9月24日・25日 10月22日・23日

11月26日・27日

時間 10時～13時（早く閉店するお店もあります）

費用 1日300円



※申込みはすべて、開催月の2ヶ月前の最初の開館日から電話または直接事務室窓口で受付けています。すでに定員に達している日にちもありますが、キャンセルが出る場合がありますので、お気軽にお問合せください。

※中止の場合は、ホームページなどでお知らせします。



エコにごセンター 9月～12月の主な予定

こうさくの時間 <<予約不要 受付時間(10時30分～12時)に直接どうぞ>>

“陶芸” 9月23日(金) 10月30日(日) 11月23日(水) 12月18日(日)

“工作” 9月18日(日) 10月9日(日) 11月12日(土) 12月10日(土)

こでん診療処 9月7.14日 10月5.9日 11月9.16日 12月7.14日

すべて(水) 受付時間 13時～14時に直接どうぞ

電子工作サロン 9月3日 10月1日 11月5日 12月3日

すべて(土) 初めて参加の方は13時に直接どうぞ

おもちゃ病院 9月17日(土) 11月19日(土)

受付時間 13時～14時30分に直接どうぞ

清掃工場だより 『ごみの最終処分今昔』

ごみ処理は人類が誕生した時の縄文時代から始まりました。社会で縄文時代のごみ処理場所として「貝塚」を習った記憶がある方も多いのではないのでしょうか。「貝塚」という名称ですが、貝類だけではなく、魚類・鳥類・動物の骨や土器の破片などが見つかったりしています。「貝塚」は「埋立処分場」とも言えそうです。

ごみをそのまま埋立しなくなったのは、明治時代からになります。コレラ等の感染症蔓延を防ぐため、「塵芥はなるべく焼却すべし」という指針が出され、昭和5年には焼却処理が自治体の責務として明記されました。ごみは焼却し焼却灰を最終処分場に埋め立て処理していました。

平成になり焼却灰を主原料とした「エコセメント」が開発されました。今では多摩清掃工場から出た焼却灰は、エコセメント化されて道路の側溝や波消しブロックとしてリサイクルされています。

ごみを資源として有効活用していくことで環境への負荷を少なくすることができます。「混ぜればごみ、分ければ資源」という言葉もありますので、ごみを発生させない・少なくすることが大切です。捨てる時は分別を意識していきたいと思います。

*****多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

◆道路工事にもなう通行止めについて(続報)

前号でお知らせしました町田市より連絡があった9月上旬から12月下旬にかけてのエコにこセンター周辺道路の工事についてですが、エコにこセンターや清掃工場に用事がある車は通行できることがわかりました。工事現場で車両誘導をしている係の方に声をかけて通行してください。

なお、詳細についてはわかりしだいホームページ等でお知らせします。

◆集めています<<対象は八王子市・町田市・多摩市の市民>>

～回収箱は置いていません。すべて事務室窓口にて対面で受け取っています～

- ・ハブラシ⇒使用後洗って乾かしてからお持ちください。
- ・ワリバシ⇒使用後洗って乾かし、未使用で袋に入っているものは“ワリバシ”のみにしてお持ちください。
- ・てんぷら油⇒ペットボトルやポリ容器などに入れ、しっかりフタを閉めてお持ちください。植物性の廃食用油が対象。未使用で賞味期限が切れ、処分したい食用油は封を切らずそのままお持ちください。
- ・陶磁器製食器⇒上記3市の市民の家庭で不用になったもの
受付時間は10時30分～14時30分
詳細はニュース233号やホームページをご覧ください。またお気軽に電話でお問合せください。

※いずれも対象外の者を持参された場合はお持ち帰りいただいています。陶磁器製食器以外は開館時間内いつでもどうぞ。

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

